

発行 日光市役所市民環境部環境課
〒321-1292
今市本町1番地(本庁第4庁舎1階)
TEL 21-5152 FAX 21-2089
Eメール kankyou@city.nikko.lg.jp



にっこうの環境
男体山



▲電気自動車。外見はガソリン自動車と大差ありません。

■EV(電気自動車)とは？
EVとは、Electric Vehicle の略で、日本語では電気自動車と言います。

日光市では、地球温暖化対策の一環として、EV(電気自動車)・PHV(プラグインハイブリット車)の普及を進めています。
市内公共施設3か所に急速充電器を設置したほか、平成24年度には充電設備の設置費に対し補助を行う予定です。



EV(電気自動車)などの普及を進めています

ガソリン自動車はガソリンをエンジンで燃焼させて車を駆動させるのに対して、電気自動車は電動モーターで車を駆動させます。

近年、資源制約や環境問題への関心の高まりを背景に、電気自動車が注目を集めています。

■ガソリン自動車との違い

環境にやさしい

走行中に二酸化炭素や排気ガスを出さないため、地球温暖化や大気汚染の防止に役立ちます。



経済的

電気代はガソリン代の1/3から1/9。減速時にエネルギーを回収できるため、エネルギー効率はガソリン自動車の3倍近くになります。

騒音振動が小さく静か

ガソリン自動車と異なり燃焼・爆発

させないため、走行中とても静かです。

■EVの充電方法

充電器を設置すれば、自宅のガレージで行うことができます。その他、自治体や民間企業が中心となって、充電設備の整備を進めています。

■充電設備の種類

設備は大きく普通充電設備と急速充電設備の二つに分かれます。

普通充電器

普通充電器には充電用コンセントとポール型があります。充電時間は、200ボルトの場合で約8時間です(空の状態から満充電する場合)。



(右) 家庭に多いコンセント型
(左) 商業施設に多いポール型

急速充電器

出力20〜50キロワットの充電器が一般的であり、高圧供給による契約



市内公共施設 3 か所に 急速充電器を設置しました

市内をEVで快適に周遊していただくため、公共施設3か所に急速充電器を設置しました。ご利用の際は、連絡先にお問い合わせください。



(上) 急速充電器
(左上) 充電している様子

が必要となる場合が多く見られます。約30分間で80%の充電が可能です(充電時間は車両により異なります)。

■市の施設における電気自動車用急速充電器一覧

No.	設置場所	連絡先	利用時間	充電時間	設置基数
①	今市宿市縁ひろば 日光市今市 600-1	0288-21-5611 今市観光協会	午前9時 午後5時	35分以内	30kW 1基
②	日光御幸町第2駐車場 日光市御幸町 591	0288-54-2496 日光観光協会			40kW 1基
③	湯の郷湯西川観光センター (道の駅湯西川) 日光市西川 478-1	0288-78-1222 道の駅湯西川		30分以内	50kW 1基

※ 原則無休 (①は 12/29 ~ 1/3 休み)

※ 利用料金は当分の間無料 (②はEVを充電する場合は駐車料金も無料)

【参考】市内にある民間等の充電施設を紹介します。(くわしくは各連絡先まで)

急速	佛丸重今市バイパス SS	(電話) 0288-22-5100
	日産プリンス栃木販売佛今市店	(電話) 0288-22-6151
	栃木県湖畔第1駐車場 (平成24年4月から)	(電話) 028-623-3186
普通	栃木日産自動車販売佛今市店	(電話) 0288-21-1037
	東日本三菱自動車販売佛日光森友店	(電話) 0288-22-1281

充電設備に対する 補助金について (お知らせ)

平成24年度に急速充電器・ポール型普通充電器・家庭用EV充電用コンセントの設置費に対し補助を行う予定です。

補助金を受けるには、充電器を設置する前に申請する必要がありますのでご注意ください。

● 資源物回収団体に報奨金を交付しています ●

資源物をごみステーションに出すのではなく、自治会等で回収して報奨金を受けるという制度をご存知ですか？

空き缶、空き瓶、古紙などは正しく分別することで大切な資源となり、ごみの減量化にもつながります。日光市では、資源物の回収に協力していただける団体に報奨金を交付する制度を設けています。

この制度は、家庭から出る資源物を自主的に回収し、資源物回収業者に引き渡しを行う団体に報奨金を交付するものです。交付対象は、地域の住民などで構成する子ども会や自治会、PTAなどの営利を目的としない団体です。

制度の利用をご希望の団体の方は、事前に廃棄物対策課までご連絡ください。必要な書類をお渡します。

回収対象品目及び報奨金額

古紙類	新聞紙 (広告を含む)、雑誌、ダンボール、紙パック
ビン類	一升瓶、ビール瓶、ジュースなどの瓶
カン類	アルミ缶、スチール缶
報奨金額	それぞれの対象品目ごとに1キログラムあたり6円



『廃棄物対策課』新設のお知らせ

日光市では、質の高い市民サービスの継続的な提供をしていくため、また、市民の方々にわかりやすく利用しやすい組織体制にするため、組織機構改革により環境課を再編し、4月1日から廃棄物対策課を新設します。

主な担当事務

- 一般廃棄物の収集、運搬、処理に関すること。
- ごみの減量・資源化に関すること。
- 不法投棄防止に関すること。
- ごみステーションに関すること。
- し尿汲取に関すること。

電話番号：21-5138

場 所：市役所第4庁舎1階
(変更ありません)

※クリーンセンター、リサイクルセンターの所管課についても廃棄物対策課へ変更になります。

●ごみの減量・3Rにご協力ください

日光市では平成22年度に39,615トンのごみが、排出されています。

これは、**市民一人1日当たり1,191グラム**排出していることになります。

この排出量は、全国平均と比較すると多い排出量となっています。そのため、日光市では平成27年度末までに1,080gに減量することを目標にしています。

一人ひとりが協力して「3R」を推進し、地球温暖化防止、ごみの減量にご協力ください。

「3R」とは…

①Reduce (リデュース)

まずは“ごみを減らす”ことから。

物を買いすぎてしまったり、食事を残してしまったりということありませんか？

できるだけごみを出さない工夫をし、ごみを減らすことが一番大切です。

生ごみの水切りを行いごみを軽くしたり、マイバッグを持参し、なるべくレジ袋をもらわないなど、毎日の生活を見直しましょう。

②Reuse (リユース)

使えるものは、何度も繰り返し使いましょう。

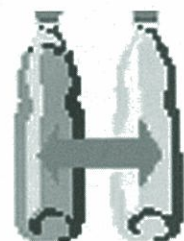
まだ使えるものを、すぐに捨ててしまうなど、気づかないうちに、もったいないことをしていませんか？ 物はできるだけ大切に、繰り返し使いましょう。

③Recycle (リサイクル)

資源として再利用し、リサイクルの輪を広げましょう。

どんなにごみを減らす工夫や大切に長く使用しても、ごみは出てしまうものです。

紙類は燃えるごみに出さずに資源ごみに出したり、再生品の購入を心がけたりして、循環型社会づくりに参加しましょう。



この3Rを推進することで市全体のごみが減量され、さらにCO₂の削減にもなり地球温暖化防止にもなります。

片手で持てる
サイズです



放射線測定器の貸し出し

市では、市民のみなさんが身近な場所の放射線量を測定できるよう、放射線測定器の貸し出しを行っています。

日光市内の自治会・各種団体等および20歳以上の市民の方であれば、誰でも借りることができます。

貸し出しを希望する場所へ電話で予約してください。

貸 出 場 所	貸 出 時 間	予 約 受 付 時 間
本庁(環境課)、市民サービスセンター、落合支所、豊岡支所、大沢支所、塩野室支所、南原出張所、日光総合支所(市民福祉課)、小来川支所、中宮祠出張所、清滝出張所、藤原総合支所(市民福祉課)、三依支所、足尾総合支所(市民福祉課)、栗山総合支所(市民福祉課)、湯西川支所	【午前】8時30分～正午 【午後】1時～4時30分	月曜日～金曜日 (祝日除く) 午前8時30分～午後5時
	市民サービスセンターは 【午前】10時～1時30分 【午後】2時～5時30分	市民サービスセンターは 火曜日～日曜日 午前10時～午後6時30分

【ご注意ください！】

空間線量を測定する機器のため、食品や水、土壌などに含まれる放射性物質(ベクレルで表示されるもの)は測定できませんのでご了承ください。

道路や公園などをきれいにしています クリーンパートナー

クリーンパートナー制度とは？

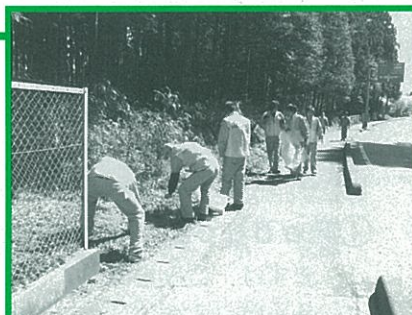
市で実施している公共施設の里親制度「アダプト・プログラム」です。アダプトとは英語で「～を養子にする」という意味。市の道路や公園などの公共施設について、市民団体や事業所が里親となって、年間6回以上ボランティアで清掃・美化活動をしています。

クリーンパートナーを募集しています！

市はクリーンパートナーに対して、以下の支援を行っています。

- 清掃道具等の提供
- クリーンパートナー活動表示板の設置
- クリーンパートナーのボランティア保険への加入

すでに公共施設での美化活動を行っている、これから行おうとしている市民団体や事業所があれば、ぜひ日光市のクリーンパートナー制度に参加して、清潔で快適なまちづくりにご協力ください。



クリーンパートナー数
(平成24年3月1日現在)

41

事業所や中学校の生徒会、町内会の有志など、さまざまな団体が制度に参加しています。

クリーンパートナーの一覧は日光市のホームページに掲載しています。

